

アロハセレモニー



大島郡は、明治 18 年～ 27 年までの 10 年間に 3 9 0 0 人あまりのハワイ移民を送り出してきました。こうした歴史を背景に、昭和 38 年 6 月 22 日、ハワイ州カウアイ島と姉妹島提携を締結し、周防大島町とハワイ州カウアイ島の交流が始まりました。

本年、記念すべき姉妹島提携 50 周年を迎えるにあたり、両島の絆が強固なものとなることを願って、アロハセレモニーが開催されました。当日行われたセレモニーの内容を紹介します。

▶ 大島国際交流協会の米沢副会長（写真左）からメッセージが書かれた反物が椎木町長へ手渡されました。この反物は 10 月にカウアイ島で開催される記念式典でカウアイ郡長に手渡される予定です。



▲周防大島観光協会により 2 体の木彫りの像『ティキ』が作成され、公開されました。2 体のティキは日本ハワイ移民資料館と竜崎温泉に設置されます。



▲日本ハワイ移民資料館では、『ハワイとの架け橋』をテーマとして作文や絵画を募集し、最優秀賞と優秀賞の表彰を行いました。



▲周防大島観光協会大村会長からみかキン・みかトトへ『アロハ大使』任命証が手渡され（写真左）、アロハ大使フラハーツの皆さんがレイなどの飾り付けをしてくれました。

アロハセレモニー

- アロハキャンペーン開幕宣言
- フラ（アロハ大使フラハーツ）
- カウアイ島からのメッセージ紹介①
- フラ（カ マカニ オルオル）②
- 優秀作文・絵画表彰③
※表彰された方は 9 ページに掲載
- 最優秀作文の発表
- フラ（プルメリア大島）
- カウアイ島へのメッセージ④
- 「ティキ」お披露目⑤
- フラ（ハラウ オ カマイレ プルメリア）
- みかキン・みかトト「アロハ大使」任命⑥
- カウアイ島からの贈呈フラ披露
（アロハ大使フラハーツ、久美保育所、蒲野保育所）

① 周防大島町の皆様、アロハ！
姉妹島提携 50 周年をお祝いする極めて重要な年に、カウアイ郡民を代表して、周防大島の方々へ心からお祝いを申し上げます。
50 年前の 1963 年、周防大島町とカウアイ島は、日本とアメリカの小さな島と島をつなぐ姉妹島提携を締結いたしました。
私共は、はるか遠くに暮らしていますが、歴史の紐を解けば、最初の移民船「シティー・オブ・トーキョー」が、日本から太平洋を航海し、何百人もの人々を周防大島からハワイ、そしてカウアイ島へと運んだ 1885 年 2 月から、両島は親密で、唯一の固い絆で結ばれています。
120 年以上経過した現在でも、カウアイ島には周防大島や近隣の柳井市、岩国市、その他山口県内の地域にルーツをもつ方々がいらっしやいます。
私自身、この特別な祝賀行事と一緒にお祝いすることができずことは、大変名譽なことでもあります。未来のため、子どもたちのためにも、この素晴らしい関係が続いていきますよう、力を尽くす所存です。
カウアイ島にて、周防大島の皆様にお会いできますことを心待ちにしております。

カウアイ郡長 ベルナード・カバリオ